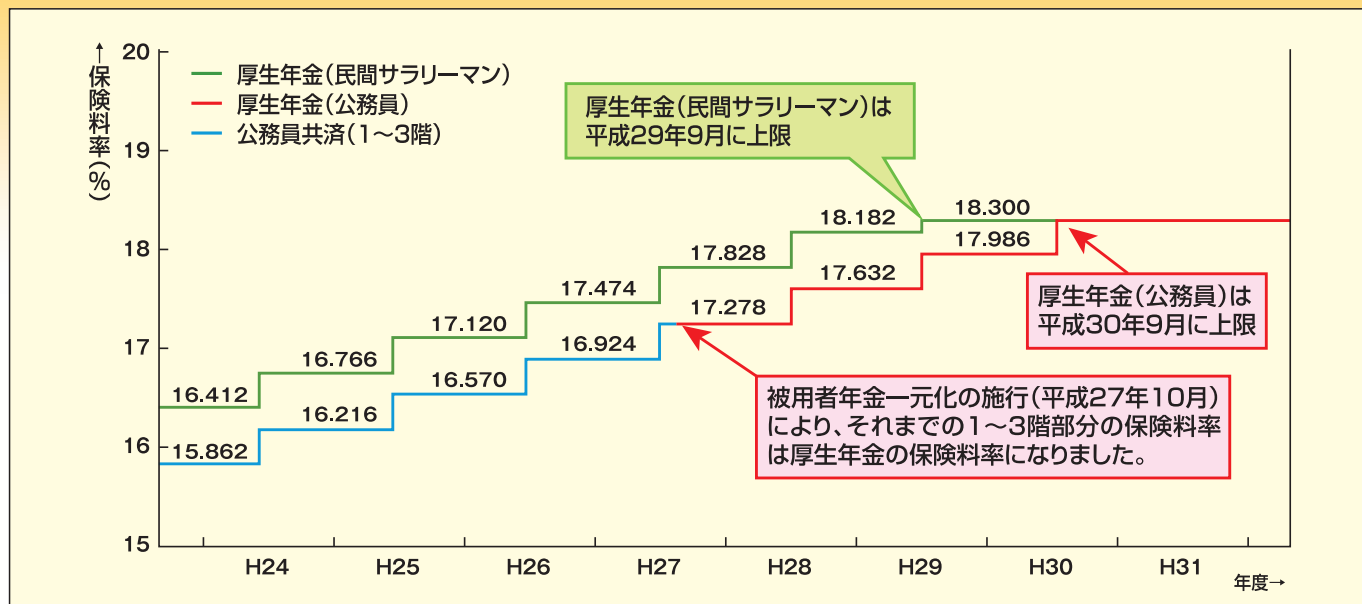




組合員の皆さまの 年金保険料率などが変わります

※平成27年10月から共済年金は厚生年金に統一されています。詳しくは、KKRホームページをご覧ください。

- 厚生年金保険の保険料率は、これまで段階的に引き上げられてきましたが、平成30年9月に最後の引上げが行われ、以後18.3%（組合員負担分は9.15%）で固定されます。



- 退職等年金給付の保険料率1.5%（組合員負担分は0.75%）は変更ありません。

※被用者年金一元化の施行(平成27年10月)の際に創設された退職等年金給付の保険料率は連合会の定款で定められています。現在の保険料率については、制度創設時の平成27年に行われた財政計算の結果、法律の上限である1.5%に設定されていますが、平成30年に予定されている財政再計算の結果などにより変更されることがあります。その場合には、連合会の定款変更が行われます(財務大臣の認可事項)。

ご負担いただく保険料と給付の関係【イメージ】

退職等年金給付

退職等年金給付の保険料（組合員負担分＋事業主負担分）が対象とする給付

厚生年金

厚生年金の保険料（組合員負担分＋事業主負担分）が対象とする給付

国民年金

（基礎年金）



お薬代を節約できます

ジェネリック医薬品（後発医薬品）

▶詳細は政府広報オンラインへ

政府広報 ジェネリック

検索



マイナンバー

社会保障・税番号制度

☎ 0120-95-0178

マイナンバー

検索

国家公務員共済組合連合会

〒102-8081 東京都千代田区九段南 1-1-10 九段合同庁舎
☎ 03-3222-1841（代表）

年金のこと？ レジャーのこと？ 病院のこと？ あなたの？ にお答えします

KKRホームページ

<http://www.kkr.or.jp/>

KKR

検索

平成30年10月からの退職等年金給付の『基準利率』・『年金現価率』が変わります

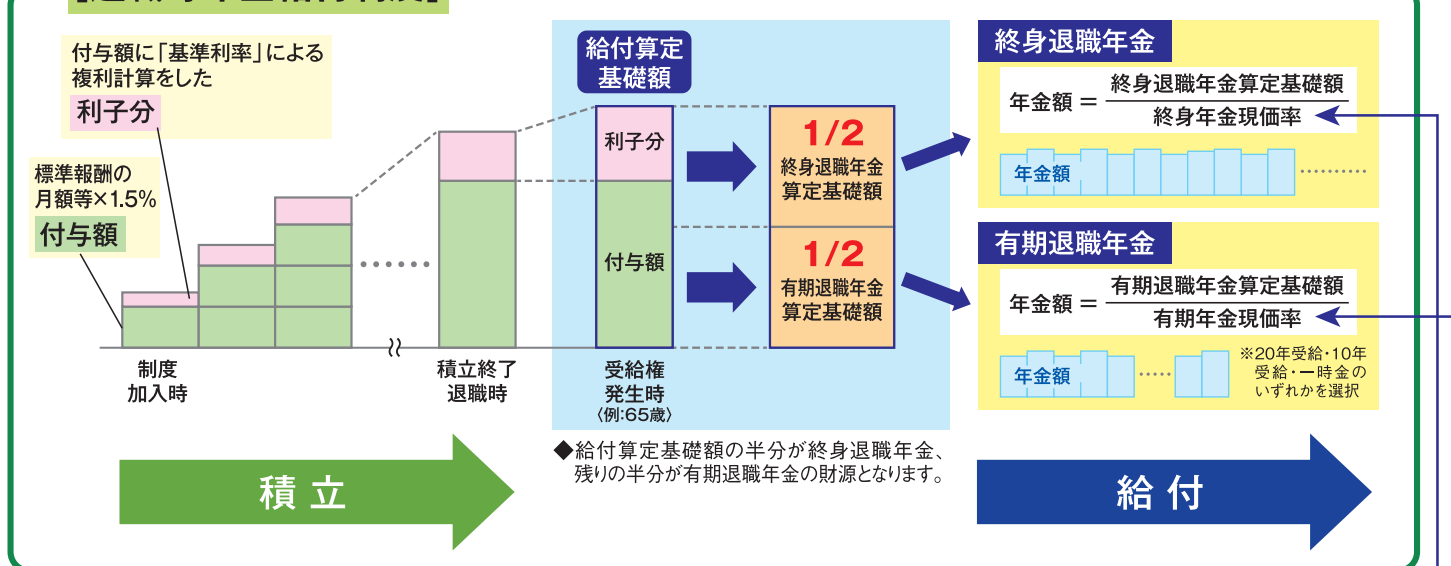


●基準利率 0.00% ➡ 0.06%

毎月の付与額に付与される利子を計算する利率を「基準利率」といいます。

基準利率は、国債の利回り等を勘案して毎年9月末までに見直し、10月から翌年9月までの間、適用されます。また、基準利率の変更に伴い、年金現価率（給付算定基礎額を年金額に換算するための数値）も、同様に毎年9月末までに見直されます。

[退職等年金給付制度]



□基準利率・年金現価率(平成27年10月～)

			平成27年10月～平成28年9月	平成28年10月～平成29年9月	平成29年10月～平成30年9月	平成30年10月～平成31年9月
基準利率			0.48%	0.32%	0.00%	0.06%
年金現価率	終身年金現価率	65歳	21.609620	22.060662	23.006780	22.824757
		75歳	14.039831	14.242272	14.661513	14.581409
	有期年金現価率	240月	19.064542	19.369259	20.000000	19.879521
		120月	9.760455	9.839323	10.000000	9.969571

※1. 基準利率・年金現価率は、連合会の定款で定められています。

※2. 年金現価率は、給付算定基礎額を終身、20年又は10年に分割して1年分の年金額を算定するための数値ですが、その間の利子分も考慮して設定されます。主な年金現価率を上記に記載していますが、終身年金現価率の年齢別、有期年金現価率の支給残月数別の詳細については、KKRのホームページをご覧ください。

モデル年金額

加入から年金受給までの全期間の基準利率が0.06%である場合の年金額

前提条件

- 平均標準報酬月額: 40.6万円
- 加入期間: 40年(20歳から60歳まで。平成27年10月以降の期間)
- 支給開始: 65歳

●モデル給付算定基礎額 : 3,830,108円(3,779,636円)

●モデル年金月額〈65歳時点〉: ①+②(ただし、有期退職一時金の受給は1回限り)

①終身退職年金

6,991円(6,841円)

②有期退職年金

20年の受給期間を選択 8,025円 (7,875円)

10年の受給期間を選択 16,008円 (15,750円)

有期退職一時金を選択 1,915,100円(1,889,800円)

①+②

15,016円 (14,716円)

22,999円 (22,591円)

1,922,091円(1,896,641円)

※()内は、加入から年金受給までの全期間の基準利率が変更前の0.00%である場合の年金額になります。